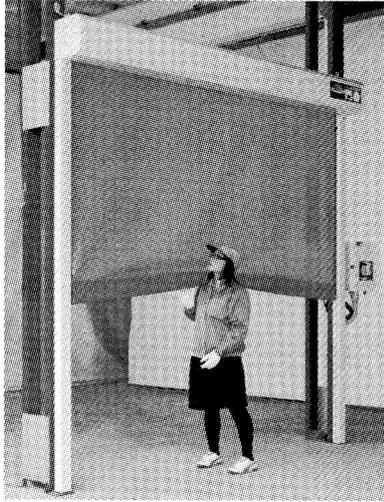


産業用ビニールシャッター「門番」の新製品

新型シートシャッター発売

気密性、上昇速度向上

産業用ビニールシャッター「門番」の新製品「Gシリーズ」を開発した。従来製品よりシート上昇速度や気密性を高めた。来月1日に発売する。国内のみならず、アジア諸国を中心に販売網を拡大し、市場開拓する。初年度販売目標は1千台。



新開発した門番Gシリーズ

同社は、1985年に門番を発売、業界最多の累計約12万台を販売するトップメーカー。Gシリーズは、シートの上昇速度を最大秒速3メートルに高速化。シートと外枠の隙間をなくすことで、気密性は従来製品比18倍まで高めてある。

エアシャワーやエアカーテンとの組み合わせ

せが可能で、衛生面を重視する精密機器製造、医薬品、食品、物流などの幅広い範囲の工場に対応。防塵、高速が求められるクリーンルームの新設、取替え需要を見込む。

また、空調効果についてはスチール製シャッターとの比較で、4倍四方の間口での年間電力料金・省エネ効果が14.5万円と試算している。

4タイプを準備し、高さ1メートル4.5メートル、幅0.8メートル4.5メートルまで。

価格は、間口3メートル四方の標準仕様で、工事費別の90万円。